

過密日程を越えて問われる真価
攻守に高い完成度を発揮し、勝利を積み重ねる

KASHIWA REYSOL WINNING GUIDE
Vitória ヴィトーリア
VOL. 530



2026/27
MEIJI YASUDA J.LEAGUE
DIVISION 1 SEC.15
2026.11.20 FRI

VS ジェフユナイテッド千葉

チカラをひとつに。
- TEAM AS ONE -

過密日程の中でも、レイソルは勝利を積み重ねている。リーグ戦、ルヴァンカップ、ACL Eliteと試合が続く中、川崎フロンターレとの異例とも言える3連戦を全勝で終えた。特にルヴァンカップ準々決勝第2戦では、前半に3失点を喫しながらも5−4（2戦合計7-5）の大逆転勝利を飾った。相手が試合ごとに対策を変えてくる中で、それを上回る対応力と勝負強さを示した結果だった。

リカルド・ロドリゲス監督が「誰を起用してもチームとしての機能性を失わずにプレーできている」と評した通り、チームの成熟度は確実に上がっている。ただし、勝利の一方で課題も残った。フロンターレとの3連戦で許した失点は、いずれもセットプレー絡みとカウンターからだった。特にルヴァンカップ第2戦の3失点は、選手たちも重く受け止め、その反省を受けて守備に関しての意識を共有し、相手のカウンターを未然に防ぐ重要性を強調している。

対するジェフユナイテッド千葉は、直近2試合で今シーズン初の連勝を飾り、降格圏を脱出した。そして、11月8日の水戸ホーリーホック戦以来公式戦のなかったジェフは、連戦の続いたレイソルに対して十分な準備期間を経て今節を迎える。レイソルの攻撃を研究し、フロンターレ戦を参考に周到な対策を企てていることが想定される。

リカルド監督は「攻撃では高いクオリティを、守備では堅さや強さを表現しなければいけない」と語る。ジェフのカウンターを封じ、攻守両面で高い完成度を示すこと。この先もタフな戦いは続く。過密日程を乗り越えてきたレイソルの真価が、今節も問われる。

クラブ応援プランで、
レイソルの強化に協力しよう！
加入はこちらから▲

DAZN
明治安田 J.LEAGUE
2026/27明治安田Jリーグ全試合を、
DAZNが配信。
DAZN.COM

ハタメグミの お絵かき日立台！
～2026/27～



2026/27 明治安田 J1リーグ 第15節

柏レイソル vs ジェフユナイテッド千葉

2026.11.20 FRI／三協フロンテア柏スタジアム
19:03 KICK OFF

予想スターティングメンバー



Stop! THE KEY PLAYER

ジェフユナイテッド千葉
13 DF 鈴木 大輔



かつてレイソルで活躍した経験を持つジェフ千葉のキャプテン。豊富な経験と対人守備の強さを武器に最終ラインを統率し、的確なコーチングとリーダーシップでチームを支える精神的支柱だ。直近のアビスパ福岡戦、水戸ホーリーホック戦でも完封勝利に貢献。今節は古巣・レイソルを相手に3連勝を目指すチームを牽引する。守備での存在感はもちろん、セットプレーでの高さや、チームを鼓舞する姿勢にも警戒が必要だ。

KASHIWA Reysol

［監督］リカルド ロドリゲス

1	GK	猿田 遥己	HG
2	DF	三丸 拡	
3	DF	麻田 将吾	
4	DF	古賀 太陽	HG
5	MF	遠藤 渓太	
6	MF	山田 雄士	HG
8	MF	小泉 佳穂	
9	FW	細谷 真大	HG
11	MF	渡井 理己	
13	DF	犬飼 智也	
14	MF	大久保 智明	
15	FW	藤尾 翔太	
16	MF	汰木 康也	
17	MF	手塚 康平	HG
18	FW	垣田 裕暉	
19	MF	仲間 隼斗	HG
20	MF	瀬川 祐輔	
21	MF	小西 雄大	
23	MF	長南 開史(2種)	HG
24	MF	久保 藤次郎	
25	GK	小島 亨介	
26	DF	杉岡 大暉	
27	MF	熊坂 光希	HG
28	MF	戸嶋 祥郎	
29	GK	永井 堅梧	
30	MF	古谷 柊介	
32	DF	山之内 佑成	
33	MF	岩永 創太	
39	MF	中川 敦瑛	
40	MF	原川 力	
42	DF	原田 亘	
43	MF	加茂 結斗(2種)	
44	MF	弓場 堅真	
45	DF	佐藤 桜久(2種)	
46	GK	松本 健太	HG
51	FW	満田 誠	
56	DF	常藤 奏	
63	GK	金子 遙真(2種)	
64	MF	五十嵐 陵(2種)	
77	GK	若原 智哉	
87	MF	山内 日向汰	
88	DF	馬場 晴也	

※出場停止:なし

STAFF
ヘッドコーチ／栗澤 僚一
コーチ／大谷 秀和、染谷 悠太
GKコーチ／井上 敬太
フィジカルコーチ／松原 直哉
フィットネスコーチ／長谷 篤

JEF UNITED ICHIHARA CHIBA

［監督］小林 慶行

2	DF	ンドカ ボニフェイス	
3	DF	久保庭 良太	HG
4	MF	田口 泰士	
5	MF	小林 祐介	
6	MF	ｴﾄﾞｳｱﾙﾄﾞ	
7	FW	田中 和樹	
8	MF	津久井 匠海	
9	FW	呉屋 大翔	
11	MF	米倉 恒貴	HG
13	DF	鈴木 大輔	
14	MF	椿 直起	
15	DF	前 貴之	
18	MF	杉山 直宏	
19	GK	ホセ スアレス	
20	FW	石川 大地	
21	GK	薄井 覇斗	
22	DF	飯田 貴敬	
23	GK	鈴木 椋大	
24	DF	鳥海 晃司	HG
25	MF	マテウス インディオ	
26	DF	植田 悠太	
28	DF	河野 貴志	
29	FW	矢村 健	
30	FW	松村 拓実	
31	GK	岡本 享也	
37	MF	姫野 誠(2種)	HG
38	MF	天笠 泰輝	
39	DF	石尾 陸登	
40	DF	佐藤 柚太	
41	MF	安井 拓也	
42	MF	イサカ ゼイン	
44	MF	品田 愛斗	
45	FW	ホシャ	
46	DF	齋藤 隼士(2種)	
47	MF	伊藤 暖(2種)	
55	MF	喜田 陽	
66	DF	ダニエル ホール	
67	MF	日高 大	
99	FW	エリソン	

※出場停止:なし

STAFF
ヘッドコーチ／坂本 将貴
コーチ／飯野 大造、永井 俊太、山田 英二、高橋 宰
GKコーチ／岡本 昌弘
フィジカルコーチ／山崎 亨、水口 涼太

KASHIWA REYSOL 2026/2027 GAME SCHEDULE

明治安田J1リーグ

節	日付	時刻	会場	対戦	結果
1	8月8日(土)	19:00	三協F柏	水戸ホーリーホック	○2-1
2	8月14日(金)	19:00	MUFG国立	東京ヴェルディ	○3-1
3	8月21日(金)	19:00	三協F柏	V・ファーレン長崎	○4-2
4	8月29日(土)	18:30	アイスタ	清水エスパルス	○1-0
5	9月2日(水)	19:00	ハナサカ	セレッソ大阪	●0-2
6	9月6日(日)	19:00	三協F柏	横浜F・マリノス	●0-2
7	9月11日(金)	19:00	サンガS	京都サンガF.C.	○3-2
8	9月20日(日)	17:00	Gスタ	FC町田ゼルビア	○4-2
9	10月9日(金)	19:00	三協F柏	ヴィッセル神戸	○4-2
10	10月17日(土)	19:00	三協F柏	名古屋グランパス	●1-3
11	10月21日(水)	19:00	味スタ	FC東京	△0-0
12	10月24日(土)	15:00	メルスタ	鹿島アントラーズ	○3-2
13	10月31日(土)	16:00	三協F柏	浦和レッズ	○4-0
14	11月7日(土)	16:00	三協F柏	川崎フロンターレ	○2-1
15	11月20日(金)	19:00	三協F柏	ジェフユナイテッド千葉	—
17	11月28日(土)	16:00	三協F柏	サンフレッチェ広島	—
18	12月6日(日)	16:00	三協F柏	アビスパ福岡	—
19	12月13日(日)	14:00	JFEス	ファジアーノ岡山	—
16	12月16日(水)	19:00	バナスタ	ガンバ大阪	—
20	12月19日(土)	16:00	U等々力	川崎フロンターレ	—
21	2月13日(土)or14日(日)	未定	三協F柏	清水エスパルス	—
22	2月20日(土)or21日(日)	未定	水戸信スタ	水戸ホーリーホック	—
23	2月27日(土)or28日(日)	未定	ピースタ	V・ファーレン長崎	—
24	3月6日(土)or7日(日)	未定	ベススタ	アビスパ福岡	—
25	3月10日(水)※1	未定	三協F柏	京都サンガF.C.	—
26	3月13日(土)or14日(日)※2	未定	三協F柏	ファジアーノ岡山	—
27	3月20日(土)or21日(日)	未定	三協F柏	東京ヴェルディ	—
28	4月3日(土)or4日(日)	未定	三協F柏	セレッソ大阪	—
29	4月10日(土)or11日(日)	未定	埼玉	浦和レッズ	—
30	4月17日(土)	未定	日産ス	横浜F・マリノス	—
31	4月24日(土)or25日(日)※3	未定	三協F柏	ガンバ大阪	—
32	4月29日(木・祝)※4	未定	三協F柏	FC東京	—
33	5月3日(月・祝)or4日(火・祝)※5	未定	ノエスタ	ヴィッセル神戸	—
34	5月9日(日)※6	未定	三協F柏	FC町田ゼルビア	—
35	5月15日(土)or16日(日)	未定	未定	名古屋グランパス	—
36	5月22日(土)or23日(日)	未定	Eピース	サンフレッチェ広島	—
37	5月29日(土)or30日(日)	未定	三協F柏	鹿島アントラーズ	—
38	6月6日(日)	未定	フクアリ	ジェフユナイテッド千葉	—

※2027年開催分の詳細は、12月上旬に発表予定です。※1:2/24（水）に開催する可能性あり　※2:3/3（水）もしくは4/7（水）に開催する可能性あり　※3:柏またはG大阪がACL Elite準々決勝進出の場合は4/1（木）もしくは4/7（水）に開催する可能性あり　※4:柏がACL Elite準々決勝進出の場合は5/19（水）に開催する可能性あり　※5:柏または神戸がACL Elite準々決勝進出の場合は5/5（水・祝）もしくは5/26（水）に開催する可能性あり　※6:ルヴァンカップ決勝進出クラブの試合は4/21（水）、5/12（水）、5/19（水）、6/2（水）のいずれかに開催する可能性あり

2026/2027 Jリーグ ヤマザキビスケット ルヴァンカップ

◎プライムラウンド：準決勝

節	日付	時刻	会場	対戦	結果
第1戦	3月24日(水)	19:00	三協F柏	鹿島アントラーズ	—
第2戦	3月28日(日)	15:00	メルスタ	鹿島アントラーズ	—

天皇杯 JFA第106回 全日本サッカー選手権大会

節	日付	時刻	会場	対戦	結果
2回戦	8月26日(水)	19:00	三協F柏	専修大学	○2-1
3回戦	9月23日(水・祝)	17:00	三協F柏	FC今治	○4-0
R16	12月9日(水)	19:00	三協F柏	ファジアーノ岡山	—

J.LEAGUE DIVISION 1 順位表

順位	チーム	勝点	試合	勝	引分	敗	得失点差
1	FC東京	33	14	10	3	1	25
2	柏	31	14	10	1	3	11
3	広島	30	14	9	3	2	22
4	町田	29	14	8	5	1	20
5	神戸	27	14	8	3	3	9
6	鹿島	23	14	7	2	5	5
7	横浜FM	22	14	5	7	2	6
8	川崎	22	14	6	4	4	4
9	浦和	22	14	7	1	6	-6
10	岡山	17	14	5	2	7	-6
11	C大阪	17	14	4	5	5	-9
12	京都	16	14	4	4	6	-4
13	名古屋	14	14	4	2	8	-8
14	東京V	14	14	3	5	6	-10
15	清水	14	14	4	2	8	-13
16	長崎	13	14	3	4	7	-5
17	千葉	13	14	3	4	7	-8
18	G大阪	12	14	2	6	6	-8
19	水戸	9	14	2	3	9	-14
20	福岡	8	14	2	2	10	-11

2026年11月9日現在



――公式戦は10月31日浦和レッズ戦以降連勝中です。攻撃のバリエーションも増え、逆転で勝ち切る勝負強さも出ています。2025シーズンや明治安田百年構想リーグから、どういう部分でチームの成長を感じますか？

「リカルド監督も、速い攻撃ができるなら、ボールを奪った後に前にパスを送ることをチーム全体で意識していこうと言っています。ボールを持っていて相手に引いて守られた場合は、ミドルシュートも狙っていかないと点を取るのが難しくなりますし、自分たちがいつも狙っているポケットにボールを運ぶことも難しくなるので、ボールを奪ってショートカウンターから点を取るというところは、チームとして戦い方の幅が広がったと思います。あとは（山内）日向汰や（遠藤）渓太、（藤尾）翔太のように、個人で点を取れる選手が増えたというのもありますね。自分としては、国内だけでなく、ACLのアウェイゲームでいつもと違う環境でプレーすることによって、タフさが上積みされていると感じます。日本のチームは自分たちの特長を消してくることが多いのですが、ACLでは難しい相手でも自分たちのやりたいことができている試合が多いと思います。その良いイメージをチームとして持てているからこそ、Jリーグでもルヴァンカップでもそれが表現できると思います」

――原田選手にとっては、四つの大会を戦うのは初めての経験になります。連戦を戦うことで新たな気づきはありましたか？

「実は、連戦が苦手でした。去年までは2月に開幕して、夏場に連戦が入り、暑さもあって疲労が抜けないことがあったのですが、今シーズンはこの時期の連戦になると気候も涼しいおかげで、そこまで影響を受けずにプレーできています。今の自分は連戦で多くの試合に出た方が楽しいと感じていますし、（古賀）太陽本人はどう思っているかはわかりませんが、自分もあれぐらい試合に出られるようになりたいですね。この間は、プロになって初めて3連戦（浦和レッズ戦、大田ハナ・シチズン戦、川崎フロンターレ戦）にフル出場したのですが、良い感覚で試合を終えることができました。連戦でも試合に出続けられる選手が良い選手だと思うので、そういった選手になりたいです。あと、気づいたこととしては、『ホームゲームはありがたいな』ということです。今まではアウェイゲームでも日本国内の移動だったので、移動距離もそれほど長くないですし、アウェイゲームでも特に何とも思っていなかったのですが、ACLで海外遠征があったり、ここまで連戦が続いたりすると、移動がないことがこれほど大きいのかと感じています。国内のホームゲームでも相当なアドバンテージがあると感じるようになりました」

――サッカー選手として四つのタイトルに挑戦できる充実感もありますか？

「そうですね。まだ一つも落としていない、全てのタイトルを獲得できる可能性があるというのはチームの自信にもなりますし、2025年はリーグ戦もルヴァンカップも2位で終わっているので、今シーズンはタイトルを獲りたいという思いがあります。今までは自分がタイトルを争うような成績を残せたことはないですし、去年も優勝を目標にしていましたが、リカルドが監督になって、新しいチームを作っていく中で、どうなっていくかわからない状態でシーズンがスタートしました。今シーズンは、去年の悔しさがありますし、明確にタイトルを獲るという目標がチームにはあります」

――今節はジェフユナイテッド千葉戦です。試合に向けて意気込みをお願いします。

「今シーズンは無失点の試合が少ないので、守備の選手としてはクリーンシートで勝ちたいと思います。それに加えて、自分は得点に絡むプレーをたくさんして、チームとして複数得点で勝てればさらに良いと思います。首位のFC東京との得失点差もありますので、その差を詰めていくためにも複数得点を決めてクリーンシートで勝つことにこだわりたいと思います」

今シーズンこそタイトルを

Focus

42 DF Wataru HARADA

原田 亘

待ち望んだ二人の帰還

文＝鈴木潤 *Jun SUZUKI*
レイソルを中心に国内ユース年代から海外サッカーなどを取材。日々の取材を発信するHP「柏フットボールジャーナル」も運営。

川崎フロンターレとの3連戦は、激闘の連続だった。その中で、レイソルにとって大きな収穫となったのが、勝利に加えて山田雄士と渡井理己の復帰である。

山田はルヴァンカップ準々決勝第1戦で、昨年10月の負傷以来、382日ぶりとなる公式戦出場を果たした。一方、渡井は9月20日のFC町田ゼルビア戦出場以降しばらく戦列を離れていたが、同じくルヴァンカップ準々決勝第2戦で復帰となった。振り返れば、二人は昨シーズンのほぼ同時期に大ケガを負っている。渡井は9月のヴィッセル神戸戦で右膝を、山田は10月の横浜FC戦で左膝を負傷。長いリハビリを余儀なくされた二人は、互いに声を掛け合いながら復帰を目指してきた。

山田は昨シーズンのルヴァンカップ決勝の舞台に立てなかった悔しさを抱え、明治安田百年構想リーグでは、自分ならどうプレーするかを思い描きながら、ピッチの外から試合を見守っていた。

「ピッチに立てないことを歯がゆく思いながら見ていました」

それだけに、久々に味わった公式戦の感触は格別だった。

「自分らしさを出せたシーンもあって、良かったと思います。久々にピッチに立てたことが楽しかったです。そこが一番ですね」

一方、渡井は昨シーズンの大ケガから今年8月に復帰し、9月の京都サンガF.C.戦では2アシストを記録するなど、攻撃面で存在感を示していた。

渡井は先日のフロンターレ戦で、早速チームの5点目に関与した。狭いスペースでもボールを扱える技術、相手の動きを見極めて攻撃のリズムを変える判断力は、レイソルにとって貴重な武器となる。

山田もまた、豊富な運動量と技術に加え、試合の流れを読みながら攻守に関われる選手である。さらに、今後はゲームコントロールや周囲への働きかけでもチームを引っ張っていく考えだ。

「自分はもう若手ではないです。ピッチに立ったら、ゲームコントロールは絶対に必要になるので、自分から発信して、全体に自分の思っていることを伝えていこうと思います」

リーグ戦、ACL Elite、天皇杯と、レイソルにはまだまだ重要な試合が待ち受けている。過密日程を戦い抜くためには選手層の厚さが欠かせないが、二人の復帰が持つ意味は、単に起用できる選手が増えたということだけではない。ともに高い技術と戦術眼を備えた主力級の二人が加わることで、試合展開に応じた戦い方の選択肢が増え、チームの可能性はさらに広がっていく。





長い離脱期間を乗り越え、再びピッチに戻ってきた二人。ここから渡井と山田がどのようなプレーを見せ、チームに新たな力をもたらしてくれるのか。その活躍が楽しみでならない。

Reysol Report

WE SUPPORT KASHIWA REYSOL 2026

◎ユニフォームスポンサー
HITACHI / Aflac / 三協フロンテア / 日立システムズ / 日立プラントサービス / 日立ビルシステム / LAWSON / 日立ハイテク

◎アカデミースポンサー
MARUCHI MOTOR / ゼロワットパワー / Hitachi Energy / こころ福祉会 / Hybrid-Turf / SUN ADVANCE / ASUNARO

◎サプライヤー
YONEX / Coca-Cola / ORDER SUIT SADA / Dmedical / TEMPUR / MIZUNO

◎CSR（社会貢献）パートナー
Save the Children

◎プロモーションパートナー
HOSHI ADVERTISING INC. / つくばエクスプレス / 東武鉄道 / JR

◎オフィシャルグラウンドクルー
Green-Tech GROUND CREW

◎クラブスポンサー
損保ジャパン / とよしま不動産 / 日立リアルエステートパートナーズ / 日立プロパティアンドサービス / MS&AD 三井住友海上 / 三井住友信託 / MUFG 三菱UFJ銀行 / MIZUHO みずほ銀行 / 日立ソリューションズ / 三菱HCキャピタル / 三井不動産 / 住友不動産 / 千葉銀行 / DaiwaHouse
D.P.P. / 明治安田 / SMBC / LOGISTEED / 野村證券 / 大林組 / 太陽ハウス / 鹿島建設 / 大成建設 / 藤原溶接 / 珍来 / セナリオハウス / 西武鉄道 / ダイビル
docomo / MIZUHO みずほ証券 / TAKENAKA / 三井住友トラスト・パナソニック / 高橋寿条病工業 / ICEBERG / GrandyHouse / 地震保険料率算出機構 / nanshin / 防災通信工業 / 三菱UFJ信託銀行 / 三菱地所グループ / 市進 / NEXCO東日本
smartalk / Sun Home / tst-Logi / 高橋寿条病工業 / CCCP / AS-PARTNERS / フクク生命 / MIZUHO みずほ信託銀行 / 日立保険サービス / SMBC日興証券 / OKAMURA / MIKUNI / IB Solution / 日立産機システム
UC CARD / Beril / 柏プラザホテル / ITS技術企画 / 花谷建設 / かしわ銀の国 / WACO HOLDINGS / 東京海上日動 / POINT / 東京大学 / 柏日報 / エイ・エム・シイ / co-opdeli / SEVEN PARK
セレモ / REYMEL / 富山鉄工所 / 成商建設 / フクヤフランニング / 日立建設設計 / 三菱重工業 / モラージュ柏 / SKLIMO / 日立の家電品オンラインストア / イーエス・エー・シー / AEON MALL
萬味グループ / 国際電気 / H&PARTNERS / wisteria / THE BONDS RESORT / ひろ羽化鍼灸科クリニック / DYMATECH / 松阪商業ステーションモール / Tesla / RICOH / 山本産業 / 関東建物ハウジング / Verde
Be different / クアホーム柏 / 創栄産業 / 柏喜苑 / フジクラ / SHIKI RESORT / SEPT / SHIKI SOGO / ブレイングス / Asahi / トヨタL&F / ZOEL Fitness Gym24 / AMC / J:COM
Sodick / 秋田運輸倉庫 / KAMO / MEGALOS

柏レイソルパートナー KASHIWA REYSOL PARTNER

柏レイソルでは「地域」と「応援」をキーワードに、クラブの活動理念にご賛同いただいた法人企業様を対象とするクラブスポンサー制度「柏レイソルパートナー」を設け、多くの企業様にご協賛いただいております。皆様の温かいご支援のもと、地域と一体となったクラブを目指してまいります。

コスモスバス
オフィス神山
入江電気
上野商事
オートエンバス
柏流通
関東総業
野田小型運送
宮本梱包運輸
日立産機システム
日立建設設計
福島工業
フルハシ商事
三井不動産リアルティ
桝田倉庫
Rina Transport
アーバンプロテクト
ローソンエンタテインメント
日本アトマイズ加工
エスシー・プレコン
JPA
魚の北辰
工藤電機工業
アスタノット
ALSOK昇日セキュリティサービス
板橋建設
ウィズ歯科クリニック
京橋アートレジデンス
グーロクリエイト
チェリー
デガサイエンス
土井司法書士・行政書士事務所
なつの製作所
吉野沢保育園
ヤマサイ
リョートーファイン
常陽商事
エイユーロジテム
永和建設
笠倉工業
カナリーニョフットボールクラブ
助川工務店
聖建工業
デジタルモーメント
塗師防
流通サービス
ミツワ堂
ユニホームサービス
ヴィスポ柏99フットボールクラブ
鰻の成瀬柏の葉キャンパス店
FCアクティブ柏
風早レクトFC
柏駅前通り商店街振興組合
柏エフォートフットボールクラブ
柏商工会議所
柏地区タクシー運営委員会
柏二番街商店会
柏マイティーフットボールクラブ
柏ラッセルFC
柏レイソルA.A.TOR'82
柏レイソルA.A.流山
柏レイソルA.A.野田
北柏交通
木村ガラス
菊池社会保険労務士事務所
KOVO
コナンテック
こまいぬブルワリー　柏ビール
桜田建設
芝園開発
司法書士法人ふらっと
新柏倉庫
スパークル
真中商事
創作料理　銀の趣
相鉄フレッサイン千葉柏
ダスキンベリエール
DEVOTE
てらだデンタルクリニック
トイプードル専門ブリーダーのプードルライフ
南洲興業
野澤屋
ヒガキオートサービス
ボックスウッド
八木歯科医院
焼とりつかさ
ヤノハウスコート
山猫屋珈琲店

発行：(株)日立柏レイソル　文：鈴木潤　写真：飯村健司　デザイン：結城亨（SelfScript）　編集：(株)文化工房